

施策分野評価シート

1 基本目標・施策分野の名称

基本目標	6	便利で快適に暮らせるまち
施策分野	5	下水道
10年後のめざす姿	下水道施設の整備・維持管理が計画的に実施され、快適な生活環境が確保されています。	

2 施策数値指標

指標名	現状値	実績				令和7年度 目標値 (実績値)
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
下水道整備率(汚水事業)	88.0% (令和元年度)	88.4% (令和3年度)				88.7% ()
下水道整備率(雨水事業)	46.0% (令和元年度)	45.2% (令和3年度)				54.3% ()
説明・コメント						-

3 予算・決算の状況

(単位:千円)

予算額

事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	159,920				
国庫支出金	20,500				
都支出金	1,025				
地方債及びその他の特定財源	311,893				
総事業費(計)	493,338	0	0	0	0

(単位:千円)

決算額

事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	103,344				
国庫支出金	75,000				
都支出金	1,025				
地方債及びその他の特定財源	202,473				
総事業費(計)	381,842	0	0	0	0

施策の評価(分析)

施策数値指標目標達成に向け、着実に事業を進められたい。また、ストックマネジメント実施方針に基づき、下水道施設の工事・清掃・補修等を行い、適正な維持管理を行っている。そして、今後も汚水・雨水の整備事業が控えており、多額の事業費が必要になることが想定される。適正な財源を確保しながら計画的に進めていかなければならない。

4 重点施策			担当課	下水道課
施策	1	下水道事業の充実	基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる
年度	【進捗状況】(主な取組等)		【評価・査定】	
令和3年度	<p>殿ヶ谷土地地区画整理の事業進捗にあわせて下水道管渠整備を行った。下水道施設の適切な維持管理のため、管渠内清掃、不明水対策工事及び駒形汚水中継ポンプ場の点検委託を行った。また、駒形汚水中継ポンプ場の改築計画策定及び3台のポンプ部更新を行った。下水道事業の財源として、国都補助金、企業債、受益者負担金、下水道使用料を適切に充当した。一方で、一般会計繰入金に依存している部分もあるため、引き続き縮減に努めていく。また、経費回収率が93.38%に減少したことから、下水道使用料の改定について検討する必要がある。</p>		<p>快適な生活環境の確保には、下水道施設の適正な維持を欠かすことができない。必要な事業を適切に行っているが、引き続き下水道プラン及び公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、快適で安全に暮らせる都市基盤の形成に努められたい。</p>	
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				

			担当課	下水道課
施策	2	浸水対策の推進	基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる
年度	【進捗状況】(主な取組等)		【評価・査定】	
令和3年度	<p>安全安心な住民生活の実現に向けた雨水対策のため、長岡1号幹線布設工事のための実施設計を行った。</p>		<p>浸水対策については、長岡1号幹線の実実施設計が行われたが、安定した下水道経営と同時に、老朽化に伴う下水道管渠の維持管理及び更新を実施されたい。</p>	
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				

5 個別事務事業概要

(単位:千円)

No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
1	下水道施設の維持管理	都市計画課	129,013	105,550	145,000
			<p>事務事業の概要 再掲として、7-4 公共施設マネジメントに記載あり</p> <p>下水道施設の機能を維持するため、管渠内調査、管渠内補修、管渠内清掃及びポンプ施設の管理を行う。管渠内調査は汚水管及び雨水管等を調査し、管渠の破損状況等の把握をする。管渠内清掃は、管渠内や人孔内に溜まった土砂、汚泥を洗浄車や吸泥車で排除し機能の維持を図る。管渠内補修は、管渠内調査によって得られた異常箇所の補修を行う。駒形ポンプ場の機能を維持するため、ポンプの運転管理、施設の維持のためにポンプ設備や電気設備、消防設備等の点検を実施する。</p>		

No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
2	下水道整備事業	都市計画課	294,438	215,685	268,000
			<p>事務事業の概要</p> <p>家庭や工場等から排水される汚水の衛生的処理を実施することで、快適な生活環境の創出、河川などの公共用水域の水質保全及び生活環境の向上を図る目的で、昭和49年度事業認可を受け実施している。汚水管整備工事では、殿ヶ谷土地区画整理の事業進捗にあわせて下水道管渠布設や、都市計画街路事業と並行して下水道管渠工事を実施する。また、市街化調整区域内(事業認可内)の整備を実施する。雨水管整備工事については、土地区画整理事業や道路事業の雨水管整備にあわせて放流先への幹線管渠の整備を順次行う。</p>		
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
3	健全な下水道経営の推進	都市計画課	69,887	60,607	63,000
			<p>事務事業の概要</p> <p>下水道事業費の財源は、下水道使用料、受益者負担金、国、都の交付金、地方債、一般会計繰入金等から成り立っている。今後も整備、維持管理等に多額の費用が掛かり、起債及び一般会計繰入金に依存している。このような状況から下水道事業の長期的なあり方について検討し、財政の一層の安定化、健全化を図るため、適正な地方債の借入れ、国等からの交付金の確保、下水道使用料改定の検討等が必要になる。そのため、下水道使用料の収納率の向上、受益者負担金賦課、徴収を行い、財政の安定化、健全化に努める。</p>		
合計額			493,338	381,842	476,000